

保護者の皆様へ

感染予防・感染対策は万全に

子供たちの安全・安心な学校生活を守るため、
各家庭における感染症予防策の徹底をお願いします。

- 3密の回避、正しい手洗い、咳エチケット
- 毎朝検温、健康観察
 - ※ 家族に何らかの症状が見られる場合は、
子供たちを無理せず休養させてください。
- 十分な換気
- 手が触れる場所などの消毒
- タオルなどを共用しない
- 高齢者・病気療養中の家族にうつさない
- 家族等で飲食店を利用して会食を行う場合
 - ・ 感染防止徹底宣言ステッカーを掲示している飲食店を利用する。
 - ・ 体調が悪いと感じるときは、無理をしない。
 - ・ 大人数、長時間での会食、大声、至近距離での会話は避ける。
 - ・ 食事中以外、特に会話する際には必ずマスクを付ける。
 - ・ 料理は小皿に分け、大皿から取り分けるのは避ける。
 - ・ 十分な換気を行う。
 - ・ 店舗入口や手洗い場所の消毒液で手指を消毒する。

都民の皆様方へのお願い

今冬の新型コロナウイルスに対する 感染予防のポイント

東京 / CDC 専門家ボード
座長 賀来満夫

新型コロナウイルス感染症増加の要因

1. 季節的要因（ウイルス側要因）

- ・新型コロナウイルスは低気温、乾燥状態で活性が維持される
- ・マイクロ飛沫（会話・大声）などで伝播しやすくなる

2. 3密要因（環境要因）

- ・3密（密閉・密集・密接）の場所に滞在する
- ・換気の悪い場所に長時間滞在する

3. 行動要因（人側要因）

- ・人との会話・会食の機会が増える
- ・マスクをつけずに人と話をする
- ・環境に触れた手で顔（目・鼻・口）に触れる

新型コロナウイルス感染症対策の要点

1. 家庭で

- ① 家に帰ったら、すぐに手洗い
 - ② 食事の際は、静かに
 - ③ 会話する時はマスクをつける
 - ④ 換気を十分に
 - ⑤ 手が触れる場所などの消毒
 - ⑥ タオルなどを共用しない
 - ⑦ 高齢者・病気療養中の家族にうつさない
- ※家庭に持ち込まない行動を意識する

新型コロナウイルス感染症対策の要点

2. 職場・外出先で

- ① 職場についたら、すぐに手洗い
- ② 可能な限り会話は少なくする
- ③ 会話や会議の際は必ずマスクをつける
- ④ 休憩時間は、少人数で、会話は控える
- ⑤ 換気を十分に
- ⑥ 手が触れる場所などの消毒

※出勤時・帰宅時に3密を避ける行動を意識する

新型コロナウイルス感染症対策の要点

3. お店で

- ① スタッフの健康管理を毎日行う
- ② 体調がすぐれないスタッフは休む
- ③ 休憩時間は、少人数で、会話は控える
- ④ 常にマスクを付ける
- ⑤ 換気を十分に
- ⑥ 手が触れる場所などの消毒

※接客時の感染予防を常に意識する

新型コロナウイルス感染症対策5つの約束

- 1. 常にマスクを忘れない
- 2. 常に手洗いを忘れない
- 3. 常に換気に注意する
- 4. マスクなしで人と15分以上話さない
- 5. 家も職場も、毎日掃除と消毒